

暇で自由な
お金持ちになれる
賢い教科書



月収 250 万を稼ぐ若者が語る
**会社に雇われず
豊かに生きていく方法**

月収 10 万の貧乏工場作業員がたどり着いた
お金も時間も縛られない世界とは？

令和の新しい起業法を大公開

第0章, プロローグ

第1章, 暇で自由なお金持ちの生態

第2章, 令和時代に暇で自由なお金持ちになる最適な方法

第3章, 暇で自由なお金持ちに必要なマインドセット

第4章, 暇で自由なお金持ちになったあとの世界

第0章 プロローグ

中学校3年生のとき、父が癌になりました。

検査と抗がん剤治療を繰り返し、父の身体に繋がれたチューブは日を追うごとに増えていき、それと反比例するように徐々にやせ細っていきました。

命の終わりが近づいていく姿を見ているのは本当に辛いものでした。

高校1年生の冬の日、深夜に病院から1本の電話が入り、急いで病院に向かうと父は息を引き取っていました。病室に入るやいなや母の泣き叫ぶ声が部屋中に響きました。

父はとにかく家族のために必死に働いてくれました。

僕の家は厳しい経済状況が苦しくて、お金に悩まされました。

そんな状況だったから、父はもしかしたら定期的な健康診断に使うお金を惜しんでいたのかもしれませんが。

体調がおかしいと感じながら、無理して働き続けてしまったの
かもしれません。

今となっては全てが遅いのですが、もし、もっと家に金銭的に
余裕があって健康や定期的な検診に時間とお金を使うことができたら父は今でも元気だったんじゃないか？と考えてしまうときがあります。

父が亡くなってから2年後。

僕は高校を卒業して地元の工場に就職することになりました。

毎日毎日、懸命に働きましたが工場ということもあって給料は
安く、手取りが7万円の月もありました。

さすがに7万円では生活ができないので生活費の足しにするため深夜のアルバイトを始めました。

生活のためのお金を稼ぐことで精一杯。

恋愛も趣味、旅行、友人との時間をまともに作ることもできません。

友達が飲みに行っている時、海に行っている時、僕はいつも働いていました。

もっと遊びたい、もっと恋愛もしたい、もっと旅行にも行きたい。

そんな当たり前の願望は「お金がない」という理由で諦めるしかありませんでした。

そんな生活が続いたとき、インターネットを検索していると、パソコンとインターネットがあれば、副業でもビジネスを始めることができお金と時間の両方を手に入れて豊かな生活を送れることを知りました。

僕と年齢が変わらないような20代前半の若者が、1日1時間以下の労働時間で毎月数百円もの大金を稼いでいたのです。

雇われることなく豪華なホテルに宿泊したり、世界中を飛び回って旅をしたり、寝る時間も起きる時間も付き合う人も自分の思いのまま。

自由を謳歌している姿はあまりに魅力的でした。

しかし、胡散臭いとも思いました。

そんなうまい話があるわけがない。
どうせよくある詐欺に決まっている。こんな話に騙されないぞ。

そう考えていましたが

「でも、もし本当だったら・・・。」

という期待もありました。

僕だっていい家に住みたい。好きなだけ旅行に行きたい。会社に出勤するために毎朝目覚ましに叩き起こされたくない。もっとお金を稼いで華やかな世界を味わってみたい。

もし、そんな人生が手に入るなら自分もやってみたい。そう思って藁にもすがる思いでビジネスに挑戦することにしました。

しかしビジネスなんてやったこともなければインターネットで買い物すらしたことがありません。

経験も人脈も知識もお金だってありません。文字通り0からのスタートです。

アルバイトを辞めて、会社が終わった後の時間と休日の時間を全てビジネスに注ぎ込むことにしました。

すると3ヶ月後には10万円も稼げるようになりました。

正直、驚きました。

会社員の給料だけで毎月10万円を多く稼ごうと思ったら、いったい何年かかることか。

それをたった3ヶ月で達成してしまったのです。

こんなにあっさり稼げてしまっていていいのか？と目を疑いましたが間違いなく銀行口座の数字は増えています。

大きくなった口座残高を見ながら

「もしかしてインターネットでお金を稼ぐことは、僕が思っていたよりも難しくないのかもしれない。」

そんな風に考えたことを今でも覚えています。

インターネットでお金を稼ぐことに可能性を感じたあとは、それまで以上にビジネスにのめり込みました。

もっと大きな金額を稼ぐためにセミナーに参加したり、勉強代にお金を使い知識をどんどん仕入れて、仕入れた知識をもとに実践を繰り返したのです。

しばらくすると月に100万円もの金額を稼げるようになりました。

当時の僕の金銭感覚では使っても使っても使いきれない額です。

会社からもらえる給料をはるかに上回るお金を稼げるようになり、朝起きると何万円、何十万円も利益が出ているのが当たり前になりました。

僕の通帳には今まで振り込まれたことのないような大金が毎月のように転がり込んできました。

2015年6月30日。念願だった独立を果たしました。

会社を辞めてからは、1日1時間労働の生活を1年以上続けました。

海外、国内問わずふらふらと旅行に行きました。旅行に行っても旅費代以上に利益がでました。目覚まし時計は不要になり起きる時間も寝る時間も僕の思い通りになりました。

友達に誘われれば、いつでもどこでも飛んでいきました。見たかった映画やアニメを朝から晩まで見ました。

1日中漫画喫茶にこもって、気になった漫画を好きなだけ読みあさりしました。

遊び疲れたら平日の昼間から温泉に行って一日中のんびりしました。湯船に浸かるおじいちゃん達の中に、20代前半の若者がポツンと混じっているものだから物珍しそうな顔をされました。

上司という存在は人生から消え、理不尽なことを言われることもなくなりました。

好きな時に好きな人とだけ付き合うようになりました。おかげで人間関係のストレスは消えました。

そんな生活をしていても、僕の口座には安定してお金が振り込まれ続けました。

これまでに僕が売り上げてきた金額は2億円を超えていて、しかもその収入の大半が、不動産収入と同じように僕が働かずとも、生み出されたお金です。

そして今は地元を離れて東京のど真ん中に引っ越しました。僕が住んでいるのは日本一経営者が多いエリアです。目の前には六本木ヒルズや東京タワーが見えます。

東京に引っ越してわかったことは、若くして大金を稼いでいる経営者がそこらへんにうじゃうじゃいるということです。

東京に来て知り合った友達は、みな僕と同世代で20代～30代前半で、年収が数千万円～数億円が当たり前です。

たまたま飲みに行ったバーで仲良くなった同い年の経営者と仲良くなって当たり前のように飲み友達になり、夜な夜な情報交換をする仲になりました。

芸能人がお忍びでくるような会員制のレストランの会員になることもできました。

僕よりも年上の経営者になると、年収数億円は当たり前です。

なかには年収は不明で資産が数十億円、数百億円持っている人とも普通に出会うことが増えました。ここまで数字が大きくなると金銭感覚が狂ってきます。

つい数年前まで収入を数万円増やすためにアルバイトを頑張っていたはずが、たった数年でガラリと状況が変わってしまいました。

僕に何か特別な才能やコネがあったわけではありません。

最終学歴は高卒ですし、お世辞にも頭がいいとは言えません。

勤務している会社も工場の現場です。知識、人脈、資金ゼロのどこにでもいる21歳でした。

何もない状態からでも、本気で自分の思い描く人生を手に入れたいと頑張ったらたった数年の努力で手に入れることができました。

僕がこの書籍を通じて、あなたに伝えたいことは

「一部の天才や恵まれた環境にいる人じゃなくても、正しい知識を身につけて正しい方向に努力をしていれば、誰だって暇で自由なお金持ちになることはできる。」

ということです。

それもほんの数年の努力で、です。

経済的な余裕だけだったら早ければ1年もかからないかもしれません。

ビジネスで成功を目指すという選択肢が僕が起業した10年前よりもはるかに身近になっています。

一昔前のように

「いい大学に行って大企業に入って骨を埋める」
「汗水流して働くことが唯一のお金を稼ぐ方法」

という価値観から

「会社に依存することなく個人でも気軽に起業してお金を稼ぐ」

という価値観が今後もどんどん広まっていくでしょう。

この本を書こうと思ったきっかけは今の働き方に疑問を持ったり、将来が不安で仕方なかったり、何か始めなければ、という危機感を持っている人からの相談が多かったからです。

もっと豊かな生活を送りたい。もっと自由な人生を手に入れたい。そんな声が僕のもとにたくさん届きました。

リアルの知り合いから僕がビジネスでなんだか成功しているらしいと噂を聞きつけたようで、ビジネスに関する相談を受ける機会も増えました。

だからビジネスの知識ゼロだった昔の僕が読んでも、ビジネスでお金を稼げるようになるには具体的にどうしたらいいのか分かるように丁寧に書き上げました。

本書の役割は、「暇で自由なお金持ちになる」という目標を最短で達成するための教科書です。

経済的な余裕を手に入れて、時間に追われることなく好きな人と時間を共有し、やりたいことをやる生活を手に入れたい。

そんな夢を持ちながら会社員とアルバイトに明け暮れていた昔の僕がこの本を読んだとき、今すぐにでも行動したくなる。起業したくなる。そんな気持ちになるように夢も詰め込みました。

いわば10年前の僕に向けた本です。

もしかしたら本書で登場するエピソードが僕の自慢話に聞こえてしまうかもしれません。

ですが決して自慢をしたいわけではなく、起業して成功した先に待っている生活をモチベーションの足しにして欲しい。そんな思いで書いたつもりです。

あっという間に過ぎていく忙しい毎日のなかで貴重な時間を使って、この本を手にとってくれてありがとうございます。

せっかく本を開いてくれたあなたに、少しでも有益な話ができるように、心を込めて書きました。

あなたがお金持ちになりたい。もっと自由な時間が欲しい。もっと豊かな生活を送りたい。お金の不安から解放されたい。そんなことを一度でも考えたことがあるなら本書は必ず役に立ちます。ぜひ何度も読み返し読んでみてください。

本書があなたの人生にとって少しでもプラスになってもらえば、筆者冥利です。

第1章,暇で自由なお金持ちの生態

1-1,暇で自由なお金持ちとは？

本書で解説する「暇で自由なお金持ち」とはいったいどんな人なのか、最初に説明しておきたいと思います。

暇で自由なお金持ちとは、お金もあるし時間も余っていて人間関係のストレスもなく、自分の好きなこと・やりたいこと・好きなことに好きなだけ打ち込める状態の人を指します。

具体的に書き出してみると

- ・ 付き合う人は自由、好きな人とだけ付き合う
- ・ 時間が余っていて基本は暇している
- ・ 働かなくても困ることのない収入源を持っている
- ・ 住む場所は自由に決めることができる

という状態のことです。

世の中にはお金をたくさん稼いでいても、趣味を楽しむ時間も家族と一緒に過ごす時間も、稼いだお金を使う時間もない人もいます。

ですが、それは暇で自由なお金持ちとは言えません。お金はあるけど暇で自由ではないからです。

例えば僕の知り合いは以前まで外資系のコンサルティングファームで働いていて、20代で年収1500万円を超えていたそうです。

しかし仕事の日には終電で帰ればいい方で、普段は深夜2時3時まで働くのが当たり前。

会社に泊まって2時間ほど仮眠をとって、また朝から通常業務に取り掛かることも日常茶飯事だったようです。

彼は年収1500万円という年収を稼いでいましたが、激務によって体と精神が限界を迎えてしまい退職しました。

エリートサラリーマンや医者などの一般的なお金持ちと呼ばれる職種についている人も、実は毎日が非常に忙しく自由な時間が少ない人が大半です。

このような人も暇で自由なお金持ちとは言えません。

つまり暇で自由なお金持ちとは、時間の自由もお金の自由も人間関係の自由も手に入れていることです。

1-2,暇で自由なお金持ちの非常識な思考

暇で自由なお金持ちと、そうでない人の差を生み出すものは思考です。

基本的に暇で自由なお金持ちは一般的には、非常識な考え方・非常識な生活をしています。

例えば、大人になったら会社員になって1日8時間働き、それを週5日。休みは週2日。というのは多くの人の取っては常識ですが、暇で自由なお金持ちは1秒も働かずともお金が銀行口座に振り込まれます。

暇で自由なお金持ちは、普通の人と違った考え方ができるから、普通ではない生活を手にできるわけですね。

あなたが暇で自由なお金持ちになりたいならば今まで培ってきた常識を捨てて、暇で自由なお金持ちの思考と常識をインストールしましょう。

暇で自由なお金持ちと会社員の人では考えていることがあまりにも違うので「暇で自由なお金持ち」の起業家たちの思考について解説していこうと思います。

間違った常識①お金持ちは仕事が忙しい

あなたが想像しているお金持ちというのは休む暇もなく働いていて、毎日大量の仕事を抱え、終わらないタスクに追われ、常に頭の中は仕事のことです。常に忙しい。

こんなイメージを持っているのではないのでしょうか。

確かにお金持ちでとにかく忙しく働いている人もいますが、実はお金持ちの大半は暇を持て余しているのです。

僕も、僕の周りも20代～30代前半で1日に1時間未満の労働で数千万円～数億円を稼ぐ人ばかりです。そして口癖のように「暇だなあ。やることないなあ」と呟いています。

ちなみに一切労働しなくてもお金は増え続けるのですが、仕事を全くしないと生活に刺激がなくなり退屈になってしまうので、趣味のような感覚で仕事をしている人も多いです。

世の中に対しての価値を提供した対価としてお金をいただくのがビジネスですから、お金持ちほど価値提供を自動で行なっています。

なぜなら人間の体は一つなので、自分の労働だけで価値提供をしようと思ったらどこかで必ず時間が足りなくなります。

だからこそお金持ちは自分が働かなくても世の中に価値提供できるように仕組みを作ります。

例えば、ソフトバンクグループの孫さんは、まさかソフトバンクショップの店頭でスマホの契約を取るようなことはしません。

ソフトバンクショップにはマニュアルが存在するので、孫さんの代わりに従業員がお客様と対面して契約を促します。

つまり従業員とマニュアルが仕組みになっているわけですね。

僕の場合もブログやYoutube、メルマガが僕の代わりに年中無休で価値を提供してくれます。ですから働かずともお金が稼げてしまいます。

暇で自由なお金持ちになりたいなら、自分が一生懸命働いてお金を稼ぐという発想を捨てて、自分以外に働いてもらってお金を稼ぐという考え方にスイッチする必要があります。

間違った常識②公務員や大企業に努めれば 安定するし幸せになれる

僕は学生時代に、親や先輩、はたまた友達の親からも「できるだけ大きな会社がいい」「会社員は福利厚生もあって安心だ」と言われていました。

しかし実際に大企業に入社してわかったことはいくら大企業といえど安定していない。会社員が幸せとは限らない、ということです。

僕の入社した会社は規模で言えば数兆円を売り上げて、社員が数万人いるような製造系の大企業でした。社内には上司のパワハラで鬱になってしまい、まともな”日常生活”すら送れなくなってしまった人もいました。

さらに僕の職場は工場の内部で作業着を着て働いていたのですが、工場内の空気汚染が凄まじかったのです。マスクをつけたまま1日中過ごす表面が粉塵(粉のように細かいちり)で黒くなってしまふほど。

マスクをしていなければ、粉塵はそのまま肺に吸い込まれて蓄積していきます。

精神的にも肉体的にもお世辞にも職場環境がいいとは呼べるものではありません。

加えて新卒社員の給料は一律で165000円。そこから保険料や年金を引かれると手取りは10万円前後になります。

手取りが一番低いときは7万円でした。

僕は会社に内緒でアルバイトを始めなければならないほど、苦しい経済状況でした。

僕の知り合いに小学校の先生をしている友達がいますが、毎日のように20時頃まで仕事をしています。仕事が終わったあとは次の日に備えて10時過ぎに寝てしまうそうです。

テストの採点や成績をつける時期はさらに忙しく、土日にプライベートの予定を過ごすことすらままならないと言っていました。

加えて運動会や遠足、卒業式などイベントのたびに自分の時間を犠牲にして準備に費やします。

プライベートの時間を使っても生徒の両親から理不尽なクレームが入ってしまい、精神的に病んでしまう先生も多いとか。

果たして、本当に公務員や大企業に勤めていれば幸せなのでしょうか。

一つ確実に言えることは公務員や大企業に勤めているだけでは、暇で自由なお金持ちになることは間違いなくできません。

もっと根本的に働き方を見直す必要があります。

間違った常識③ビジネスで成功するためには
画期的なアイデアが必要

ビジネスに関するよくある誤解として、起業するには誰も思いつかないような素晴らしいアイデアが必要だと考える人がいます。

しかし実際のところ、これは間違いです。

ビジネスで手堅く成功する方法は「真似る」ことです。むしろアイデア勝負でビジネスを始めてしまうとほとんどの場合は失敗します。

なのですでに成功しているライバルやビジネスモデルを研究・分析して、積極的に真似していくこと。これが成功の秘訣です。

例えばライザップはダイエットをするために、パーソナルトレーニングを活用したサービスを展開しています。

そんなライザップを真似した企業がどんどん増えていて、続々と成功しているのです。

僕の知人もライザップを真似て、パーソナルトレーニングジム経営をしていますが、開始2ヶ月でさっそく黒字になっています。

ちなみに僕が初めてビジネスで取り組んだのは「輸入転売」でした。

海外のオークションサイトやネットショップから商品を仕入れて日本国内のヤフオクやメルカリで売りさばくビジネスです。

輸入転売という手法は画期的なアイデアどころか、手垢がつきまくっている手法です。

ですが僕はこの輸入転売ビジネスで会社員をしながら月100万円を稼ぐことに成功しました。

なぜ成果を出すことができたかと言えば、輸入転売ビジネスで稼いでいる成功者を真似したからです。

どんな商品を仕入れたらいいのか？価格設定はどうするのか？出品時の商品説明はどう書けばいいのか？などなど、成功している人を徹底的に分析して真似することにしました。

おかげで副業にも関わらず、給料の5倍以上のお金を稼げました。

このことからわかるようにビジネスに画期的なアイデアは不要です。成功者を真似るだけでも十分な利益を出すことができます。

間違った常識④ビジネスで成功できるのは 才能のある一握りだけ

才能に関しても多くの方が間違った認識がしているので、誤解を解いておきます。

ビジネスの場合は正しい知識と適切な行動をすれば、誰だって年収3000万円程度を稼ぐことは可能です。

なぜならビジネスで成功しやすい方法はすでに体系化されているからです。

オリンピックに出場して金メダルを取りたいなら、確かに才能が必要でしょう。世界のトップで戦うにはどうしても努力だけでは到達できない領域だからです。

ですがビジネスにおいては、世界トップクラスにならずとも「暇で自由なお金持ち」にはなれるのです。

よくパソコンが苦手なのですが、と質問をいただくのですが、年収3000万円を自動で稼ぐ程度であればメールが書ければパソコンのスキルは充分です。

難しそうなプログラミングや複雑なエクセル操作をしなくても稼げます。

僕自身もビジネスの才能は全くと言ってありませんし、そもそも最終学歴も高卒です。

僕のお客さんで高校生ながら月収300万円を稼ぐ方もいます。

今は中学生や高校生でも当たり前のように自分のビジネスを立ち上げてお金を稼ぐ時代です。

仮にその高校生が天才だったとしても、それでも高校生ができる程度なのです。

我々大人が本気で勉強してできない難易度ではありません。

ビジネスで成功するために大事なことは才能があるかどうかではなく、学ぶ意識があるかどうか、そして行動し続けることができるかどうかです。

間違った常識⑤ビジネスはリスクが高い

起業と聞くと多くの方はカフェや居酒屋などの店舗を開いて、人を雇って、ビジネスをスタートさせることをイメージします。

確かに、このようなビジネスは初期費用で数百万円が必要なのでリスクが高いです。

ですが、リスクを極限まで抑えてビジネスを始める方法もあります。

それは、小さく始める、ということです。

僕が起業したときに口座にあったお金は20万円ほどだったと思います。

後ほど紹介している僕がお勧めするビジネスなら、初期費用もほとんどかからないので借金を背負って、破産をするようなこともありません。

リスクを取らなければ起業できない、というのは実は間違っていて今の時代ならほとんどリスクを負わずに成功を目指すことができるのです。

まとめ

ということで間違った常識をまとめると、

- ①お金持ちは仕事が忙しい
- ②公務員や大企業に努めれば安定するし幸せになれる
- ③ビジネスで成功するためには画期的なアイデアが必要
- ④ビジネスで成功できるのは才能のある一握りだけ
- ⑤ビジネスはリスクが高い

という5つです。

第2章,令和の時代に 暇で自由なお金持ちになる最適な方法

この章ではいよいよ、暇で自由なお金持ちになる方法を具体的に解説していきます。

その前に一つ、あなたのモチベーションが上がる事実をお伝えしようと思います。

それは、「暇で自由なお金持ち」はどんどん増えている、ということです。

僕の周りでも20代前半で月700万円ものお金を稼いでいるのにその収入の大半が自動で入ってくる友達や、年収が億を超えているのに年間の労働時間は10時間以下の20代もいます。

彼らは若くして年収で数千万円を稼ぎながら、時間も有り余っているような暇で自由なお金持ちです。

僕自身も21歳の時に会社員をしながら副業をスタートして3年後の24歳に独立をしました。

独立する直前、副業からの収入が月100万円を超えていて、かつ僕の労働時間は1日1時間以下でした。

収入の大半が不労所得からの収入だったので、会社を独立してからは何一つ不自由のない生活を送りました。

つまり暇で自由なお金持ちになるチャンスに溢れているのです。

当然、あなたの目の前にもチャンスは転がっています。

なので自分ごとだと思って続きを読み進めてくださいね。

2-1,若くして暇で自由なお金持ちが急増している理由

若くして暇で自由なお金持ちが増えた理由は「インターネット」が登場したからです。

なぜ、インターネットの登場により、若くて暇で自由なお金持ちが増えたのか？

それはインターネットが「レバレッジ」を最大化させるツールだからです。レバレッジとは1の力を大きな力に変化させることです。

例えばTVはレバレッジの最たる例です。

あなたがカレー屋さんを経営しているとして、視聴率5%の番組に自分のお店を紹介してもらえると想像してみてください。

日本の人口が約1億2000万人として、その5%は600万人です。

番組が取材してくれた時間が2時間だとすると、2時間の労力で600万人に自分のお店を知ってもらうことができた計算です。

これが駅の前で一生懸命ビラを配る場合は、8時間ビラを巻いても受け取ってくれる人はせいぜい1000人ほどが限界でしょう。

このような状態を、ビラを配るよりもTVの方がレバレッジがかかっているといえます。

インターネットが普及する以前であれば、レバレッジをかけようと思ったらTVや雑誌、ラジオ、新聞のようないわゆる4マスメディアと呼ばれる巨大なメディアに出演するしか方法はありませんでした。

しかし4マスの力を使って自分を宣伝するためには、特別なコネクションが必要だったり、数百万円～数千万円のお金が必要です。

なのでコネもお金もない個人は、マスメディアに出演することもできず、地道にビラを巻くようなことしかできず、レバレッジの力が使えなかったのです。

ましてや若い人だと、年配の人に比べてコネも人脈もありませんから、余計にチャンスを掴みにくかったのです。

ですがインターネットが普及した今の時代は、誰でもメディアを持てるようになりました。

メディアとはYoutube、Twitter、Instagram、Facebook、TikTokなどさまざまな情報発信ツールです。

お金もコネもない個人でも、インターネットを使えば自由にメディアを持って情報を発信することができます。

そして情報を発信していく過程でファンを獲得し数万人、数十万人の人たちに自分の商品やサービスを届けることができます。

時代の象徴とも言えるのがYoutuberという職業です。

日本のTOP Youtuberのヒカキンやはじめしゃちょーが動画を1つ投稿すれば100万回以上される圧倒的な影響力です。

彼らの動画には圧倒的なレバレッジがかかります。

動画1回あたりの再生単価が0.3円だったとしても1本動画を作れば30万円以上のお金が稼げるのです。これに加えて企業からのPR案件はチャンネル登録者×1円とも言われています。

2022年2月現在、ヒカキンやはじめしゃちょーのチャンネル登録者数は、1000万人を超えているので、企業から毎月1本PR案件を受ければ1000万円を稼げるという計算になります。

1本の動画を制作するのに10時間だとしても、時給で100万円という意味不明な単価になってしまうのです。当然、彼らの年収は軽く数億円を超えています。

このようにレバレッジを使いこなせば、普通に雇われて働いているだけではあり得ないような収入を手にすることができます。

彼らはいち早くYoutubeの可能性に気づき、自分のメディアを育てるために、動画を投稿し続けました。

Youtuberに限らずインスタグラマー、ティックトッカーなどそれぞれのSNSメディアで多くの人に対して価値を提供している人は総じてお金を稼ぎます。

僕自身もブログ、youtube、ツイッター、メルマガと複数のメディアを運営していますが、そこでは毎月100万円以上のお金が発生しています。

全く有名ではない僕ですら、これくらいの金額を造作もなく稼げてしまうのは自分のメディアを持ってレバレッジの力を使っているからです。

2-2,チャンスは目の前に転がっている

つまり今の時代はインターネットのおかげでコネもお金もない個人でも莫大なお金を稼げるようになりました。

自分のメディアを持って、人を集めて商品売ることが気軽にできるようになった今の時代は個人が活躍できる土台が整っているのです。

そしてレバレッジの力を使いこなし、多くの人に対して価値提供できる人が勝ちます。

もしあなたがYoutuberになろうと思ったらお手持ちのスマホで動画を撮影して、Youtubeにアップロードするだけですか

ら、今この瞬間にもYoutuberとしてデビューすることもできます。

もちろん、Youtuberになることだけがお金持ちになる方法ではありません。

今を絶好チャンスだと考えて、すぐに行動を始める人はどんどん豊かになっていきます。

2-3,暇で自由なお金持ちになるための2つのスキル

さて、前置きが長くなってしまいましたがそろそろ本書の核心の部分を解説していきます。

あなたが暇で自由なお金持ちになりたいなら、2つのスキルを身につける必要があります。

それは

- ・自分の力でゼロからお金を稼ぐスキル
- ・ビジネスを仕組み化して不労所得を作るスキル

です。

それぞれ詳しく解説していきますね。

まずは、自分の力でゼロからお金を稼ぐスキル。

暇で自由なお金持ちになりたいならあなたは会社や組織に雇われることなく、自分の力でお金を稼ぐ必要があります。

なぜなら会社や組織に雇われている限りは、働く時間も稼げるお金も会社や組織に決められてしまうからです。

基本的に会社員やアルバイトの場合は労働時間の対価として給料というお金を稼ぐ構造になっています。

つまりあなたが手にできるお金は全て会社が決めているのです。加えて休暇も、働く時間も、会社の指示に従わなければなりません。

なので雇われている以上は絶対に暇で自由なお金持ちになることはできません。

この現状を打破するために、まずは自分の力でお金を稼げるようになる必要があるのです。

自分の力でゼロからお金を稼ぐために、具体的にはセールスやマーケティングが必要になってきます。

マーケティングができれば商品を多くの人に届けることができますし、セールスができればお客さんに対して自由自在に商品を販売できるのでお金を稼ぐことができます。

特にインターネットを使ったwebマーケティングを理解してセールススキルを身につけてしまえばたった数ヶ月で月収100万円というお金を稼ぐことも可能です。

次に、ビジネスを仕組み化して不労所得を作るスキルです。

自分の力で稼げるようになったら今度はあなたが働かなくても、お金が入ってくるようにビジネスを仕組み化させていく必要があります。

あなたが寝てても、遊んでても、何をしてても収入が入ってくる不労所得を作らない限り、あなたは一生働き続けなければならないですよ。

例えばフリーランスエンジニアやライター。

彼らは組織に属しているわけではありませんが、企業から仕事を請け負ってお金をいただいています。

他にも自分の時間を切り売りするようなコーチ・コンサルタントも同様です。

お金をもっと稼ごうと思ったら、仕事量が増えるので忙しくなってしまうためいつまでも時間的な自由は手に入りません。

ですが、ビジネスを仕組み化して不労所得化してしまえばあなたが一切働かなくても口座にお金が入金されます。

ここまでくればあなたも暇で自由なお金持ちの仲間入りです。

2-4,暇で自由なお金持ちになりたいなら コンテンツ販売が最適

あなたが暇で自由なお金持ちになりたいならコンテンツを作って販売するビジネスこそが、個人が最も成功しやすいビジネスです。

コンテンツとは「情報の中身」のことを表します。映画・音楽・番組・ゲーム、絵、動画などあらゆる情報やサービスのことです。

イメージしにくいかもしれませんがコンテンツ販売ビジネスは僕らの周りにたくさん存在しています。

例えばNetflixも、ドラマや映画、アニメなどのコンテンツを毎月定額で販売していますよね。

他には学生時代に1度はお世話になった人も多い進研ゼミ。

進研ゼミは毎月、学習教材が自宅に届いてその教材を勉強していくわけですが、販売している商品は勉強法という情報です。

つまり本質的にはコンテンツを販売しているのです。

個人レベルでいえば最近になってYoutuberがプレミアム会員限定の動画配信を始めましたね。

月額500円と比較的定額なサービスですが、有料会員数が1万人を超えれば毎月500万円の収入になります。

Youtuberの中でも、コンテンツ販売をがっつり取り入れて稼いでいるのが丸の内OLレイナさんという女性Youtuberです。彼女の年収はなんと3億円を超えるそうです。

彼女は一体どんなことをしているのかといえば、月額制の会員サイトを運営して、そこに自分のエッチな動画や写真をコンテンツとして投稿しています。

会費は月3000円で、会員数はなんと2万人突破しています。

単純に計算するだけでも3000円×20000円×12ヶ月＝1年間で7.2億円をコンテンツ販売だけで稼いでいることになります。

丸の内OLレイナさんはチャンネル登録者数が70万人を超えるような人気Youtuberなので、「そんなに有名になるなんて自分には無理だ・・・」とってしまうかもしれません。

しかし安心してください。

大量のお客さんを集める必要ありません。

僕は過去にメルマガの読者の方にコンテンツ販売で3日間で20万円の商品を6本販売して120万円を稼いだことがあります。

当時のメルマガ読者数は200人ほどでした。

つまりお客さんの数が少なくてもきっちりと戦略を練れば、大きなお金を稼ぐことは可能です。（具体的な方法は後ほどの章で解説しています）

仮にあなたが1万円の商品を作って、1日1個売れるようになればそれだけで月収は30万円になります。

1日3個売ってしまえば、月収90万円です。1年間売れ続ければ年収1000万円を突破する収入を手にする事ができるので

インターネットの向こう側には何千万人という人がいて、そのうち毎日たった3人あなたの商品を買ってくれるだけでいいのです。

最初から楽できるわけではありませんが、真剣にビジネスに向き合い続ければ誰だってできることです。

2-5,暇で自由なお金持ちを目指すなら

コンテンツ販売が最適な7つの理由

ところでお金を稼ぐ方法は、コンテンツ販売以外にもたくさんあります。せどり、飲食店経営、不動産投資、プログラミング、FX、バイナリーオプション、株式投資、などなど。

あなたもこれらの名前を一度は聞いたことがあるかもしれません。

ただ、僕は21歳で起業して10年近くたくさんのお金を稼ぎ方を見てきましたが、その中でも断然オススメなのがコンテンツ販売です。

なぜ暇で自由なお金持ちを目指すならコンテンツ販売をおすすめしているのか理由を話しておきたいと思います。

理由1：利益率が高い

コンテンツ販売の大きな利点の一つに利益率が高いことが挙げられます。コンテンツ販売は基本的に売上の95%以上が利益になるのですが、普通の商売ではありえないほど高利益率です。

コンテンツ販売の場合は100万円の売上を作った場合、ざっくり95万円以上が最終的な利益として手元に残る計算です。これは驚異的な数字です。

なぜなら、他業種だとそうはいきません。

例えば個人で営業するような飲食店の場合は、100万円の売上を作ったとしても、最終的に手元に残る利益は10万円～15万円程度でしょう。

このようにコンテンツを販売するビジネスは利益率が高いので、大きな売上を出さずとも比較的簡単に稼ぐことができます。

理由2：気軽に取り組めて
金銭的リスクが低いのに収入が青天井

コンテンツ販売の良い点はいざビジネスを始めたいと思ったとき、気軽にスタートできる点です。

加えて金銭的リスクが限りなく低いのでパソコンがあれば初期費用は1万円以下でビジネスを始めることができます。そのうえでブログを運営する場合でも毎月1000円程度の費用です。

Youtubeに動画をアップロードする場合も無料で使うことができるので金銭的なリスクはほとんどありません。僕自身、コンテンツ販売に必要な固定費は毎月5000円ほどです。

月に5000円なら会社員の人でも捻出できる金額でしょう。

しかも今すぐに起業して事業をスタートさせることができます。手元にあるスマホで動画を撮影してYoutubeにアップロードして再生回数を稼ぎ、無料で見込み客を集客することもできます。

あるいはブログを開設して、ユーザーの知りたい情報や悩みを解決する記事を書いていけばお客さんを集客することができます。

月1000円のサーバー代だけで十分にビジネスが成り立ちます。

さらにコンテンツ販売の良い点は、極限まで金銭的なリスクが低いのに収入の上限が青天井ということです。

コンテンツ販売で年収1000万円を達成することは努力次第で誰でも可能です(僕自身も年収1000万円は超えています)し、僕の知人もコンテンツ販売で年収数千万円、年収1億円を当たり前のように稼いでいます。

つまり月々5000円程度の金銭的なリスクを負うだけで、個人でもコンテンツ販売だけで年収1億円を目指せるのです。

ビジネスとして非常に稼ぎやすく、かつ初期費用も低く固定費も低いうえに赤字のリスクもほとんどありません。

このようにコンテンツ販売は超ローリスク・超ハイリターンな非常に稼ぎやすいビジネスと言えます。

もしコンテンツ販売以外の起業をする場合は初期費用で大きなお金が必要になります。

カフェを開業するにも不動産の契約金に加えて食材を仕入れたり、店内の内装を整えれば初期費用だけで数十万円～数百万円のお金が必要でしょう。

さらに毎月の家賃や光熱費など固定でも数十万円はかかります。

加えて先ほども書いたように、売上に対する利益率が低いので手元に残るお金が少ないためビジネスモデル的にも非常に稼ぎにくいのです。

カフェはハイリスク・ローリターンビジネスなのです。

その他にもテナントを借りて家賃がかかるビジネス、在庫を仕入れて販売するビジネスは昨今のコロナ禍の影響もあって今取り組むことはお勧めできません。

また、世の中には不動産投資や、株式投資、FXやバイナリーオプションなど、数多の投資がありますが個人的には現金で5000万円以上持っていないならば、投資はお勧めできません。

というのも、投資の世界は「お金をたくさん持っている人がたくさん稼ぐ世界」だからです。

世界一の投資家と呼ばれるウォーレンバフェットですら、年間の利回りは20%程度とされています。

利回り20%とは、100万円を運用すると1年後に120万円に増える計算です。世界一の投資家ですら、利回り20%が限界なのです。一流の投資家でも利回り10%前後程度が限界です。

となると、投資知識の浅い初心者が運用したところで、せいぜい5%が限度です。

ということはあなたが100万円を運用して最高の成績を残しせたとしても1年後には105万円にしかならないのです。

必死に勉強して運用してたったの5万円ですから、日雇いのアルバイトを数日頑張った方がはるかに効率的に稼ぐことができます。

しかし現金を5000万円を利回り5%で運用すると労力はあまり変わらないのに、1年後には5250万円になります。5億円を利回り5%で運用すれば1年後には5億2500万円に増えるのです。

このように投資は運用に使えるお金が多い人はお金を効率的に増やすことができる反面、運用できる金額が少ない人はお金をほとんど増やすことができません。

これが投資の世界なのです。だから投資に使える現金が5000万円未満ではほとんど投資の恩恵を受けることができません。

そればかりか、投資の初心者に戻ってくる美味しそうな投資話はほとんどが眉唾ものです。

お金を増やすどころか、数十万円、数百万円を騙し取られてしまったという話が後を立ちません。

僕も現金が5000万円を超えるまでは投資には一切手を出さないと決めています。

理由3：働く場所を問わない

コンテンツ販売はパソコン一台とインターネット環境さえあればどこでも働くことができます。自宅、カフェ、旅行先のホテル、海外であろうと問題ありません。

毎日決まり切った場所で仕事する必要がないので、その気になれば全国各地、世界各地をノマドワーカーのように移動しながらコンテンツを作って生計を立てることも可能です。

僕の知り合いに福岡に拠点を置きながら、福岡には1ヶ月のうち半分しか滞在せず全国各地を回りながらコンテンツを販売して稼いでいる人がいます。

他にも家族共々マレーシアに移住し、温暖な気候とプール付きのコンドミニアムに住んでのんびりと暮らしている知人もいます。

僕も自宅で仕事をすることもあれば、カフェにパソコンを持って行って仕事したり、ときにはワーケーションと称して北海道や葉山(神奈川県のリゾート地)、大阪、金沢などさまざまな地域を旅行しながら仕事をします。

旅行中に旅費以上のお金を稼いでしまうことも珍しくありません。先日は友達と鹿児島に2泊3日で行って来たのですがパソコンをほとんど触っていないのに10万円の利益が生まれていました。

このように田舎に住んでいようと、都心に住んでいようとお客さんはインターネットに繋がった全国にいるのででも簡単にビジネスができるのがコンテンツ販売の魅力です。

職場が東京にあるから東京近辺に住まなきゃいけない、なんてこともなくパソコンとネット環境さえあればどこでも職場になります。住む場所に制限がない。これもコンテンツ販売の魅力のひとつです。

理由4：顔出しが不要

コンテンツ販売は顔を出さずともビジネスをすることが出来ます。なので自分や家族のプライベートを確保することが出来ます。これは非常に大きな利点です。

例えば芸能人や有名Youtuberのように顔を多くの人に知られてしまうと、外を歩くときは常に人から見られている緊張感があります。

夜な夜な遊んでいたり、気になっている子と真剣にデートをしているだけで週刊誌から突撃されたり、街を歩いているだけでファンの人から「写真をとってくれませんか？」と囲まれてしまいます。

これでは心置きなく外を歩くことが難しいですね。

実際、Youtuberのヒカキンさんやはじめしゃちょーさんは、外を出歩く時はサングラスに帽子にマスクをして顔バレをしないように気をつけなければなりません。

旅行先でもすぐにファンが駆け寄ってきてしまいまともに買い物もできないようです。

加えて住む場所もセキュリティの頑丈なオートロック付きタワーマンションが必須です。田舎に住みたいなと思っても、田舎の一軒家やマンションに住むことは難しいでしょう。

というのも、セキュリティの弱い家だとファンが突撃してきて、身の危険が脅かされるからです。まともな日常生活が送れない可能性が高いのです。

顔を出して有名になってしまう代償として、気軽に街を歩けなかったり、住む場所を限定しなければ、旅行に行ったりできなくなってしまいます。

特に女性の場合はファンからのストーカー被害が絶えません。実際に事件になってしまった事例もあります。

家族がいる場合も、盗撮のリスクなど、家族にも危害が及んでしまうかもしれません。

その点、顔を出していなければプライベートと防犯面でも自分の自由を守ることができます。

もちろん有名になりたくて、ファンから声をかけられることが快感なのであれば顔を出して情報を発信していけばいいと思います。

ただプライベートを阻害されたくない。有名になりたいわけじゃなくてひっそりとお金を稼ぎたい。という人にとってはコンテンツ販売が非常におすすめです。

僕自身もインターネット上に顔を出していないのはプライベートの確保と防犯意識からです。

もしかしたらどこかのタイミングで顔を出して活動するかもしれませんが、今のところは顔を出す予定はありません。

顔を出さずとも年収1億円を狙えるのがコンテンツ販売なのです。

理由5：自動化できる

コンテンツ販売は何といっても収益を自動で生み出すことができます。

例えばyoutubeに商品紹介の動画をアップロードして、その商品を紹介しているブログ記事に誘導すれば一定数の確率で商品が売れていきます。

仮にyoutubeの再生回数が500回で、ブログに来てくれた人が50人いて、うち5人が3000円のコンテンツ商品を買ってくれたらあなたの売上は15000円になるわけですね。

あなたがやったことは動画を作ってアップロードすることと、商品の紹介記事を書いただけ。

一度作った動画と記事があれば、動画が再生されれば再生されるほど商品はどんどん売れていきます。

つまり一度作ったコンテンツをネット上に置くというのは、インターネット上に自動販売機を設置するようなイメージです。

アクセスを呼び込んで、商品を販売する。ということを一度作ったコンテンツが24時間365日、あなたの代わりに働いてくれるのです。

このようにコンテンツを作ってインターネット上にどんどん公開していくことで、自動で売れる仕組みを作り上げることができるわけです。

自動化を実現させると、本当にあなたが働かなくても5万円、10万円といったお金が転がり込んできます。

僕自身も何もせずに1日で100万円以上のお金を稼いだことがあります。

理由6：一人で行える

コンテンツの販売は誰かを雇ったり仕事を紹介してもらったりせず、完全に自分一人で仕事を完結することができます。

おかげで人間関係のストレスがほとんどありません。

例えば社員を雇ってしまうと、人件費という固定費が発生するので金銭的リスクが一気に高くなります。

なので事業をする場合、一番大きな固定費は人件費ですから理想は自分+必要な時に外注という状況で仕事をすることです。

僕自身も誰かを雇うことはしておらず、何か仕事をお願いしたい時は業務委託（外注）という形で作業ごとにお金を払うようにしています。

さらに若くして起業した場合や、女性が起業する場合に人間関係のトラブルが起こる可能性が高いです。

僕の知人で飲食店を経営している人がいるのですが社員同士で喧嘩が勃発して、仲裁に入ったり、謝罪に行ったりと、本業とは無関係のことで時間と労力を使っていて非常に大変そうでした。

さらに世の忙しい社長たちはほとんど取引先やお客さんの接待で常に飲み会に連れ回されたり、ゴルフに駆り出されたりしています。

せっかく起業して自由に働いているはずなのに、お世話になっている社長の無茶なスケジュールに付き合わされたり、プライベートで遊んでいても大事なお客さんから「ちょっと顔出してよ」なんて連絡が来れば即レスで「すぐ向かいます」と二つ返事で現場に直行していることも多いです。

これでは自由も何もありません。

さらに厄介なケースだと、お世話になっている人に頼り過ぎてしまった結果、収入を依存してしまい単なる下請け業務をこなすだけになってしまう場合もあります。

その点、コンテンツ販売は誰かを雇う必要もなく、誰かに頭を下げて仕事をもらう必要もないので無理な付き合いを強いられることはありません。

だからこそマイペースで自由に仕事をしたい。暇で自由度が高い状態でお金を稼ぎたいなら、コンテンツ販売がお勧めなのです。

理由7：ビジネスマンとして成長できる

コンテンツ販売を実践することによって身につくスキルは、Webマーケティングの知識やライティングの知識など、幅広い知識です。この知識を身につけるとありとあらゆるビジネスの場面で身を助けてくれるのです。

例えば僕は以前に不動産会社にコンサルティングをした経験があります。その会社は年商数十億円もの売り上げを作っていて僕よりも圧倒的に大きな規模の会社でした。

そんな大きな会社でも僕がコンテンツ販売で身につけた知識を必要としてくださり、Webマーケティングに関してアドバイスをさせていただきました。

他にも飲食店のコンサルティングやエステサロンのコンサルティングなど様々な業種でも役立てることができるようになりました。

元々は工場の作業員として働いていた自分がまさかコンサルタントとして仕事をするとは思ってもみませんでした。

このようにコンテンツ販売によって身につけた知識とスキルによってビジネスマンとしても大きく成長することができました。

ちなみに今はコンテンツ販売を通じて培ったスキルや知識を使う新規事業を立ち上げました。

この事業は年商10億円くらいまでは大きくできる見込みで、多くの人を助けることのできる社会貢献性の高いビジネスだと自負しています。

まだ仕込みの段階なので詳細は公表できませんが、どこかのタイミングでお知らせできればと思っています。

当然あなたがコンテンツ販売を実践して相応のスキルと知識を身につければビジネスマンとしての成長はもちろんのこと、友人が飲食店を経営していれば、そのお店の売上を増やすお手伝いをすることもできます。

Webマーケティングやライティングは、あらゆるビジネスに応用して活かすことができるのです。

2-6,コンテンツ販売の具体的な方法

では、ここからコンテンツ販売の具体的な方法について解説していきます。

コンテンツを販売するためにはなによりも、まずあなた自身が情報発信を始める必要があります。

商売の基本は「人を集めて商品をする事」ですから、まずは人を集めなければコンテンツを売ることすらできません。

ということで、ブログ、Twitter、facebook、Youtube、Instagramなどで情報を発信しましょう。

どんなメディアを使うのがオススメなのかはあなたが発信するジャンルにもよります。

あなたがファッションについて発信したいならInstagramがオススメだし、化粧の仕方を発信したいなら動画を投稿できるYoutubeの方がいいでしょう。

僕はビジネスに関する情報を発信しているので、ブログとTwitter、そしてYoutubeを利用しています。

あなたが発信を始めていけば、あなたの発信に興味を持った人が集まって来ます。集まって来た人に対してコンテンツを有料で販売してあげればいいわけですね。

イメージしにくいかもしれないので、事例を出していきます。

僕のお客さんで子供の受験に関するコンテンツを販売している主婦の方がいます。

その方はTwitterを使って受験に関連するツイートを呟っていたところ、フォロワーが3000人を超えるまでになりました。

集まって来た人に向けて自分自身が子供が受験に合格するまでにやったことを日記形式でまとめてコンテンツにして販売したところ、1ヶ月で10万円以上稼ぐことができました。

他には、以前ビジネスを教えている方で美大出身の方がいました。

この方は絵を描くのが上手だったのでTwitterとYoutubeを使って絵の描き方について情報を発信していきました。

するとチャンネル登録者数が1万人を超えるようになったので「絵の描き方」を詳しく解説した動画を作って有料で販売したところ、どんどん商品が売れていくようになりました。

このように、情報発信をする→人が集まる→コンテンツを作って販売という順序でお金を稼ぐことができるのです。

2-7,コンテンツ販売を仕組み化する

暇で自由なお金持ちになるためには、情報発信をする→人が集まる→コンテンツを作って販売という流れをさらにもう一段階進化させる必要があります。

具体的にはメールマガジンを発行して、メルマガの中で商品やサービスの案内をする、という流れが全て自動化された仕組みを作る、ということです。

ブログやYoutubeや各種SNSからお客さんをメールマガジンに誘導して、メールマガジンの中でコンテンツを販売するので

メールマガジンはあらかじめ決めた時間に決まったメールが送られてくるように設定することができます。

なのであなたがPCを触って送信ボタンを押さなくても、メールマガジンに登録した読者さんにはメールが自動で送信されて、商品やサービスの案内が勝手に流れていきます。

あなたが書いたメールが永久に読者さんに読まれ続けて永久に商品をセールスしてくれるのです。本当に便利なツールですよ

この仕組みができてしまえば、あなたが遊んでいようとも寝ていようとも趣味に熱中していようとも自動で商品が売れていき利益が生まれるようになります。

これが極限までリスクを抑えつつ、最短最速で暇で自由なお金持ちになる方法です。

暇で自由なお金持ちになりたいあなたが これからやるべきこと

ということで、第二章でお伝えしてきたことをまとめていきます。

暇で自由なお金持ちになりたいのであれば、必ずコンテンツ販売に取り組むようにしてください。

そのためには情報発信をする必要があります。

最初におすすりめなのはTwitterとブログを始めることです。

人が集まってきたらメールマガジンを発行し、メールマガジンの中でコンテンツをセールスして売れる仕組みを作ることです。

そして30人に1人が買ってくれるような仕組みを、25人に1人、20人に1人と購入してくれる人の割合を増やせるように仕組みの精度を高めていくことです。

この仕組みの精度を高めていきながら、あとは各種SNSやブログ、youtubeなどを使って継続してお客さんが集まり続けるようにすれば、あなたも暇で自由なお金持ちの仲間入りです。

僕の友達の起業家で、若くして暇で自由なお金持ちになっている人は、もれなく書籍で説明したようなコンテンツが自動で売れる仕組みをもっています。

先日、仲の良い起業家友達と5人で神奈川県の葉山市に2泊3日の旅行に行きました。

3日間で120万円稼ぐ人や80万円稼ぐ人もいました。みなコンテンツ販売を仕組み化しているので労働せずともお金がうまれているのです。

ぜひあなたも自動で売れる仕組みを作って、お金と時間の両方を手に入れて人生を楽しんでください。

第3章,暇で自由なお金持ちになるための マインドセット

ビジネスで結果を出すためには適切なノウハウや方法論も重要なのですが、なによりも重要なのはマインドセットです。

なぜなら人間はマインドに支配されていて、マインドが行動の判断基準となっているからです。

例えば今朝の食事はマクドナルドにしようか、フルーツにしようか。と選択を迫られた時に、どっちを選ぶのか。

マインドが健康志向であれば朝からマクドナルドを食べることはなく、フルーツやヨーグルトなど健康的な食事を自然と選びます。

家に帰ってからスマホゲームに時間を費やすのか自分を高めるために読書をするのか。

なんとしてでも成功したいのであればスマホゲームに費やすことなく本を読んだり行動することに時間を費やすのです。

このように日常の細かい選択・決定は全てマインドに委ねられています。

そして僕はこれまで数百人の起業家・経営者とあって来ましたが、成功している人には共通のマインドがあることに気がつきました。

これからお伝えする成功者のマインドを自分に取り入れることができれば、成功者と同じ行動や判断をできるようになるので自然と成功していきます。

逆にマインドが成功者と大きくずれてしまうと成功が遠ざかっていくでしょう。

結局のところ、成功するためのノウハウや方法論を知っていてもマインドが成功者と真逆の状態では成功することは難しいのです。

いくら日本一のテニスコーチが教えてくれても、本人にテニスがかうまくなりたい。というマインドがなければ何一つコーチの教えを吸収できないのと同じことです。

ということでこれから「暇で自由なお金持ち」に共通しているマインドについてお伝えしていきます。どれも重要すぎるマインドなので、ぜひ自分に取り入れてみてください。

大事なマインドセット① 自己流を捨てて素直に学ぶ

ビジネスに限らずですが何かの分野で成功する上で最も重要なことは、自己流を捨てて素直に学ぶことです。

僕はこれまでにたくさんの人にビジネスを教えてきましたが、大きな結果を出す人は総じて素直な方でした。

さらっとお伝えしていますが「自己流を捨てる」というのは大人になればなるほど難しいのです。

なぜなら、これまでの成功体験が邪魔をしてしまうからです。

誰かに教わったり頭を下げたりできなくなってしまうんですね。

これは感覚なのですが東大や慶応、早稲田を卒業してエリート人生を歩んでいるような優秀な人ほど特に自分の方法に固執する傾向にあります。

これまでの自分の人生で大きな失敗もなかった人は自分に自信を持っているので、それが過信になってしまうのです。

なので「まずは自分なりにやってみます」と言って自己流で突き進んでしまうのですが、このような人は大概結果が出ていません。

アドバイスされたことを無視してしまったり、自分のやり方にこだわって仕事を進める傾向にあります。
これは非常にもったいないなと思ってしまいます。

素直に、自分よりも成果を出している人から学んで実践した方が楽に簡単に結果が出るからです。

素直じゃない人・自己流で頑張ってしまう人は、最終的にものすごく損をします。

成功する方法を学んだとしても、その通りに実行できないのでなかなか成功に結びつきません。

せっかくアドバイスをしてくれる人がいても話を聞かないのでいずれ誰も助言をしにくくなります。

例えばあなたの職場に後輩が配属されることになったときに、あなたがアドバイスしたことを「やってみます！！」と素直に受け入れて仕事に取り組む人と、「それって意味あるんですか？」と素直に話を聞かずに自分なりに仕事を進めようとする人。

どちらの方が早く成長するでしょうか？そしてどちらの力になりたいでしょうか？

僕は前者だと思います。

ビジネスで成功する方法論はすでに確立されているので、その方法論を素直に取り入れて実践してみてください。

自己流で頑張るよりも成功するまでの時間を10倍は短縮できるはずです。

成功者のマインドセット② 常識を捨てる

起業家の世界では、常識では考えられないような成果を出している人に出会うことがあります。

例えば僕は年商30億円の会社を作って、会社を売却し、資産を10億円単位で持っていて年収が1億円を超える23歳に出会いました。

23歳といえば新卒1年目で初任給が約20万～25万円くらいで、年収が400万円弱くらいが平均だと言われています。

そんな中、年収が1億円を超えてさらに億万長者という圧倒的なお金持ちです。

僕にとっても衝撃的すぎるできごとでして、今でも印象に残っている人生の転機だったと言っても過言ではありません。

僕はこの人からビジネスを教わりたいと思って、お金を借りてコンサルティングに申し込み、ビジネスのイロハを教えてもらいました。

そしてこの人から教わったことを愚直に実践していった結果、会社を独立することができたのです。

自分の中の常識を信じてしまうところいった規格外の人に偶然をみつけたとき、「そんなの嘘だ！！詐欺だ！怪しい！」と反射で拒絶をしてしまうのです。

常識を信じていると成功者から学べる貴重な機会を潰してしまうんですね。

もし僕が自分の中の常識を信じてしまい「こんな人間が実在するはずがない。話を盛っているに違いない」と考えていたら、彼からビジネスを教わることはしませんでした。

そして今の僕はいなかったかもしれません。

僕たち人間は自分の理解の範疇を超えたものを”異物”として排除する傾向にあります。

もしかしたらここまで本書を読んでくださっているあなたも、まだ「仕組み」や「自動で稼げる」「暇で自由なお金持ち」を信じていることができないかもしれません。

学校でも会社でも教えてくれないことですし、決して常識とは言い難い考え方なのは百も承知です。

ですが、その常識の外側にこそ大きなチャンスなのです。

なぜなら多くの方は自分の常識を壊すことができず、せっかくのチャンスを見つけても怪しいという言葉で拒否してしまいます。

その結果、自分の常識の外側のことに挑戦する人は極少数なので、常識を信じない少数派だけが成功を手にする。というわけです。

ぜひ、自分の常識を捨ててみてください。

大事なマインドセット③
あとで楽するために今努力する

本書で解説したような仕組みを作るためには、正直に言うとそれなりの時間と労力がかかります。最初の一ヶ月間は1円も稼げないなんて当たり前でしょう。

つまり1ヶ月間はタダ働きをしているような錯覚になるのです。

起業してビジネスでお金を稼ぐというのは”種まき”という感覚なのです。

農作物も種をまいてすぐに実を収穫することはできませんよね。大事に育てた農作物は数ヶ月後にやっと収穫できるわけです。

これはビジネスも同様です。

いきなり成果がどーんと出ると言うよりも、あとから遅れて成果がやってきます。

会社員やアルバイトのお金の稼ぎ方が当たり前になっていると、つい時給換算してしまいたくなります。

すると、1日3時間、30日間頑張ったのに1円も稼げていない現実に「自分にはできないんじゃないか」と心が折れてしまいそうになるかもしれません。

しかし、暇で自由なお金持ちを目指すのであれば、時給の世界から抜け出す必要があります。

例えば僕は今となっては1秒も働いていないのに日給5万円、10万円が当たり前になっています。

もはや時給という概念すらありません。

なぜなら1秒も働いていないので時給計算してしまうと ∞ になってしまうからです。

仕組みさえ作ってしまえば本当に働かなくても稼げます。

ただ、その仕組み自体は時間と労力をかけて作る必要があるのです。

僕はビジネスを始めて2ヶ月間はほとんど稼ぐことができませんでした。

しかし3ヶ月目にいきなり10万円を稼ぐことができました。

つまり最初の2ヶ月間は勉強と実践を繰り返す”種まき”の期間だったのです。

2ヶ月間成果がでていなくて、僕が諦めてしまっていたら本書を書くこともなかったし、今も以前の職場で作業着をしながら仕事をしていたと思います。

僕が頑張れたのは「あとで楽するために今努力する」というマインドを持っていたからです。

この考え方をしていれば今多少辛かったとしても後で楽できるから頑張ろう、と踏ん張ることができるのです。

大事なマインドセット④
「できるかできないか」ではなく
「やりたいかやりたくないか」で行動する

正直に言うと僕は自分にビジネスができるなんて思っていませんでした。

なにせ家族も含めて起業している人は周りに誰もいなかったし、学歴もないしパソコンだってろくに触れなかったからです。

できるかできないか、で判断していたらまずビジネスには挑戦していませんでした。

ただ、暇で自由なお金持ちには心の底から憧れて、自分もそうなって人生を楽しみたいと思いました。

「やりたい」という一心でビジネスに取り組むことにしたんですね。

多くの成功者は、物事の判断をできるかできないか、で判断することはありません。

基本的には全てやりたいかやりたくないかで決定をします。

やりたいと思ったけどできなそうだったら、新しく勉強をしたりできるようになるまで努力すればいいと考えているからです。

僕は去年からサーフィン、ゴルフと新しい趣味を始めました。当然、最初は全く上手にできません。というか今も上手にできません。でもやりたいからやっています。

サーフィンもゴルフもできないからと言って「やらない」という選択肢が出てこないのです。

正しくは「やりたいからできるように努力する」のです。

ビジネスも同様の考え方です。

あなたは暇で自由なお金持ちになりたいですか？なりたくないですか？

答えが「なりたい」なら、なれるように努力すればいいんですね。

今できるかどうかなんてどうでもいいのです。できなくたってできるように励めばいいだけですからね。

できるかできないか、で判断するのではなくやりたいかやりたくないか、で判断する癖をつけてみてください。

第4章 暇で自由なお金持ちになったあとの世界

最後に、本書で解説している方法であなたが暇で自由なお金持ちになったら、いったいどんな世界が待っているのかをお話ししておこうと思います。

この章を読んでモチベーションが上がったり、やる気になって行動を起こしてくれる人が一人でも増えたらいいなと思って夢をたくさん詰め込んでみました。

4-1, 刺激を求めて挑戦するのも自由 趣味や旅行に明け暮れてのんびり暮らすのも自由

あなたが本書で語られているようにコンテンツ販売で仕組みを作ったのちに、暇で自由なお金持ちになった場合、もはや誰もあなたのライフスタイルに口出ししてくることはありません。

想像してみてください。

毎日朝から晩まで働く必要も、決まった時間に起きる必要もありません。

誰に怒られるわけでもなく起きる時間も寝る時間も自由です。にも関わらず、毎月使いきれないほどのお金が入ってきます。

義務も束縛も一切なく、お金の心配も将来の不安を完全に抹消した生活を死ぬまで送ることができます。

海沿いの家に住んで1年中サーフィンをしたり、空気のきれいな田舎に住んでのんびり暮らすのもいいでしょう。

空気の綺麗な田舎に泊まりに行って朝から温泉に入って風に吹かれながらのんびりしてもいいです。

海外移住をしてもいいですね。

物価の安い国なら毎月100万円の収入があれば大豪邸に住むこともできるし、お手伝いさんを雇うこともできるので富豪のような生活を味わうこともできます。

大好きな人と一緒に過ごす時間を大事にして、愛情をたくさん注いであげるのもいいでしょう。

毎月数百万円くらいの収入があれば、よほど高いものじゃない限りは欲しいものは大抵買ってあげることができます。

好きなだけ好きなところに連れて行ってあげることができます。子供の習い事をいくらでもさせてあげることができます。

高級なフレンチや焼肉など今まで足を踏み入れることのできな
かったお店の料理を味わってみてもいいでしょう。

タキシードを着た店員さんに説明を受けながらシェフの作った
絶品料理に舌鼓をうつのもひとしおです。

日本最高レベルの医療機関に通院して万全の健康状態を維持し
たり、コンプレックスを直すのもいいですね。

レーシック手術、脱毛、薄毛、ダイエット、ホワイトニング、
若返りなど高額なお金を出せばだすほど受けれる治療のレベル
も上がります。

高級車を買って乗り回したり夜景のきれいなタワーマンション
に引っ越したり、いかにも成金のような生活をしてもいいで
しょう。

一度きりの人生ですから、周りにとやかく言われようが自分の欲望のままに生きればよいと思います。

暇で自由なお金持ちになったあとには、このような世界が待っています。

何を隠そう僕自身、工場の作業員として安月給で働き、お金も時間もない生活から抜け出した一人です。

ビジネスに取り組み始めたら、最初は面倒くさいかもしれません。

慣れないことが多くて投げ出したくなるかもしれません。

ですが、そのような壁を乗り越えた先に待っているのは、お金にも時間にも人間関係にも縛られない豊かな自由な人生です。

ぜひ、僕と一緒に暇で自由なお金持ちの世界に飛び込んでみませんか？

そのために必要な戦略を詰め込んだメールマガジンを毎日20時に送っていくので興味があれば読んでみてください。

最後になりますがお忙しいなか最後まで読んでいただきありがとうございました。

あなたとどこかで会える機会を楽しみにしています。

本書をきっかけに「暇で自由なお金持ち」になる一歩を踏み出してくれる人が続出してくれたら嬉しいです。

PS,

「暇で自由なお金持ちになれる賢い教科書」の感想を提出していただいた方には、無料で「経済的自由と時間的自由の両立セミナー」をプレゼントしています。



「経済的自由」と「時間的自由」の 両立セミナー

こちらのセミナーは約40分に渡って、自由を手に入れるために必要なスキルや会社員からどのようにして経済的自由と時間的自由を手に入れるのか？をという話をしています。

今回の電子書籍の続編と考えていただければ幸いです。

ぜひこちらの最下部から感想を送って、無料のセミナーに参加してみてください。

<http://kudo01.com/lp/tokuten/>

著者 工藤なおき

1990年生まれ。高校卒業後、大手製造業の工場で現場作業員として働くも、将来に不安を感じて21歳で起業。およそ3年半後に会社を退職して独立。現在は起業コンサルティング、コンテンツ販売、セミナー講師、Web制作事業など多岐に渡って活動中。